

会 議 録

1 会議名

- ・平成29年度第2回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

○ 教育・文化グループ報告事項

- ・区内で発生した不審者事案の対応について

2) 協 議（公開）

(1) 平成29年度上越市地域活動支援事業の審査について

- ・審査方法等について
- ・プレゼンテーションについて

(2) 平成29年度上越市地域活動支援の提案プレゼンテーション

3) その他（公開）

○ 第3回清里区地域協議会の開催について

3 開催日時

- ・平成29年5月19日（金）午後1時30分から午後4時25分まで

4 開催場所

- ・清里区総合事務所3階 第3会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：笹川幹男（会長）、古澤文夫（副会長）、上原澄雄、桑原正史、島田敏雄、
羽深 正、古沢義夫、丸山弘子、三原田裕子、向橋マチ子、山川正平、
涌井博道
- ・事務局：清里区総合事務所：平田所長、秋山次長、岡田市民生活・福祉グループ長
（併教育・文化グループ長）、小林班長、高橋副主任（以下グループ長はG長
と表記）

8 発言の内容（要旨）

【秋山次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【笹川幹男会長】

- ・挨拶

【平田所長】

- ・挨拶

【笹川幹男会長】

- ・会議録の確認を、涌井博道委員にお願いする。
- ・次第4報告、教育・文化グループ報告事項、区内で発生した不審者事案について、事務局に説明を求める。

【岡田G長】

- ・清里区内において5月11日木曜日、12日金曜日、14日日曜日に不審者情報があり、その対応について報告する。まず、5月11日木曜日の午後5時過ぎ、武土地内で中学1年の女子生徒2名が帰宅途中、黒い車両を運転していた男がにやにやしなながら生徒達を追い越した後にユーターンしてきた。生徒たちは付近の民家に飛び込んで助けを求め、大事には至らなかったという案件である。なお、不審者の車両については黒色のスズキのスイフト、富山ナンバーとのことで、40歳くらいの男性が1名乗車していた。中学校では即刻PTAのメールで情報提供したところ、他の2名の中学生にも同様の事案が発生していた。
- ・翌5月12日金曜日午後5時頃、岡野町地内の信号機付近において、帰宅途中の男子中学生が、富山ナンバーの黒い軽自動車から降りてきた男に軽く腕をつかまれて、「どこの学校」と声を掛けられるという事案が発生した。男子生徒は急いで自宅に逃げ帰ったということで、大事には至らなかった。不審者の車両は、同じ富山ナンバーではあるが、前日の男とは別人と考えられる。11日木曜日の不審者については、14日日曜日に区内に現れ、通報により駆けつけた警察官に身柄を確保され、事情聴取をされたとのことである。これらの情報を受けて小学校、保育園とも情報を共有し、注意喚起したところ

である。また、総合事務所では、防災行政無線を通じて区内の皆さんへの注意喚起と見守りをお願いするとともに、全町内会長にファックスにより情報提供と見守りをお願いした。あわせて、本日まで午後5時から6時過ぎの間、区内のパトロールを実施するとともに、駐在所でもパトロールを強化して実施している。中学校では、通常どおり部活動を行い午後6時下校となっている。17日水曜日までは、徒歩通学の生徒を教職員が車両で送っていたということであり、昨日から通常の下校とし、教職員が車両でパトロールをしながら見守っている。これから日が長くなることから、屋外の活動が増えてくるので、登下校時やこどもだけで遊んでいる時などは、十分に注意していただき、皆さんからの見守りをお願いしたい。あわせて、富山ナンバーの軽自動車を見かけたら、駐在所等へ情報を提供していただきたい。

【平田所長】

・補足するが、これらの事案については、事件とはなっていないことを承知しておいていただきたい。しかしながら、再発した時には大変なことになる可能性があり、通学時等を含め、委員の皆さんからも見守りをお願いしたい。

【笹川幹男会長】

・事務局の説明について、質問等を求める。

【丸山弘子委員】

・近隣でも、同じ様な事案は発生しているのか。

【岡田G長】

・まだ、その様な情報が出ていないことから、今回は清里区だけで発生したこととなる。

【笹川幹男会長】

・軽自動車については、まだ分かっていないとのことであり、同じ様なことが起こる可能性があることから、委員の皆さんからも見守り等をお願いしたい。以上で、報告を終了してよいか。

（「はい」の声あり）

・では、以上で報告を終了する。

・次に、次第5協議（1）平成29年度上越市地域活動支援事業の審査について、事務局に説明を求める。

【小林班長】

- ・審査方法について資料1から3、プレゼンテーション及び提案事業について資料4から5について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・事務局の説明について、質疑を求めるがなく、(2)平成29年度上越市地域活動支援事業の提案プレゼンテーションに移ることとする。

(事務局が席を移動する)

【笹川幹男会長】

- ・今回提案された事業について、提案内容の利害関係者、事業の執行に関わる委員は、挙手をお願いします。

【古澤文夫副会長】

- ・利害関係者については、去年は会長、副会長の以外の役員、会員、理事等であれば該当しないとしました。

【笹川幹男会長】

- ・挙手する委員がないことから、該当する委員はいないとする。

- ・これより、プレゼンテーションを始める。

- ・提案団体に対し、提案説明は10分以内とし、その後委員からの質問を10分程度予定しているので回答を簡潔をお願いします。また、審査によって事業が不採択、補助金が希望額にならない場合があることを説明する。

(上記内容について提案団体全員に説明した後、事業の説明を受ける)

- ・事業番号1、白看板城址山道舗装工事事業について説明を求める。

【提案団体】(荒牧狼煙を上げる会)

- ・白看板城址山道舗装工事事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質疑を求める。

【向橋マチ子委員】

- ・柴休み周辺の整備では、除草剤を使用しているのか。

【提案団体】(荒牧狼煙を上げる会)

- ・土手が崩れてしまうため、除草剤は使用していない。

【羽深正委員】

・舗装工事は今年度で終了するとのことだが、次年度以降の計画があれば教えていただきたい。見晴らしが良い場所であり、東屋などの設置は考えていないか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・そういう物があつた方が良いのか、考えさせていただきたい。

【桑原正史委員】

・提案書の中に、型枠組み等の作業は経験者でないと難しいので荒牧老人クラブに委託するとあるが、老人クラブの皆さんは経験者なのか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・老人クラブの会員の中には、土木工事に携わっていた方や大工さんが何人かいる。生コンが流れないように型枠を作る作業は、素人では難しいためお願いしている。

【桑原正史委員】

・わかった。

【笹川幹男会長】

・坂道のコンクリート舗装は約50メートルで終わるとのことであり、その上の平らな部分については碎石を敷くとのことだが、雨でコンクリート部分に碎石が流れ出ないか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・山城址に向かって左側は急な崖となっており、抜けると危険なため右側の方に溝を切って水を流したい。

【笹川幹男会長】

・近くにある武家屋敷の跡地の管理については、荒牧町内会で行っているのか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・個人の土地であり、管理は行っていない。

【笹川幹男会長】

・白看板城址と武家屋敷跡とをつなぐ、歴史ルートは考えていないか。

【提案団体】（荒牧狼煙を上げる会）

・案内の手書き看板は設置してある。今後、検討したい。

【笹川幹男会長】

・他に質疑を求めるがなく、白看板城址山道舗装工事事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

- ・事業番号2、ふれ愛加美芝居事業について説明を求める。

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・ふれ愛加美芝居事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質疑を求める。

【三原田裕子委員】

- ・深澤集落でも月に1回サロンを開催しているが、そこへも来ていただけるか。

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・紙芝居が完成した後に、各集落のサロンに出向く予定である。サロンの参加者で朗読したい方がおいでであれば、協力していただくようなスタイルで実施したいと考えている。

【古澤文夫副会長】

- ・今回は、坊太郎伝説を題材に作られるとのことであるが、その後、新たな題材で紙芝居を作っていく場合、財源的に厳しいのではないか。今後の計画をお聞きしたい。

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・今年1年間を掛けて、坊太郎伝説を完成させたい。その後、次の題材を決めて作っていかうと会員と話し合っている。一例をあげると、菅原地区と櫛池地区の歴史ある所を巡る小学校3年から4年生を対象にしたハイキングコースを作り、その場所にある伝説などを紙芝居にしていこうという案がある。

【古澤文夫副会長】

- ・では、2年に1回ずつ紙芝居を作ることではなく、色々なテーマを決めた中で紙芝居が必要であれば作るということか。

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・はい。

【涌井博道委員】

- ・紙芝居の絵は、清里区内の人が描かれるのか。

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・清里区の方が描かれた原画が15枚ほどあり、それを参考にして新たに5枚追加して20枚の絵にする。

【涌井博道委員】

- ・作者への謝礼は。

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・原画の借用料として5千円、追加分の描きお越し代として4万円を予定している。

【笹川幹男会長】

- ・老人会等の団体が紙芝居をお願いした場合、手数料は掛かるのか。

【提案団体】（星ふる清里会）

- ・そこまでは考えていないが、清里区内のいきいきサロンなどは無料で行いたい。

【笹川幹男会長】

- ・他に質疑を求めるがなく、ふれ愛加美芝居事業について終了する。

（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

- ・事業番号3、地域活動応援演奏振興事業について説明を求める。

【提案団体】（清里中学校後援会）

- ・地域活動応援演奏振興事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質疑を求める。

【山川正平委員】

・中学生の皆さんからは、地域のイベントで演奏して盛り上げていただいている。学校備品として市の教育委員会では状況を把握していると思うが、修理代等を予算要求しているのか。また、対応はどうか

【提案団体】（清里中学校後援会）

・予算要求を上げているが、ほとんど通らない。楽器が高額なため他の学校の状況を聞いたが、支援事業や寄付などで楽器を揃えているとのことである。通常は修理費のみ、教育委員会からの予算で賄っている。

【山川正平委員】

- ・修理が利かないような楽器では、活動に支障をきたすのではないかと。

【提案団体】（清里中学校後援会）

・学校の予算の中で修理をしているが、修理費も高額であり、完全に直すという状態に

はならず、騙し騙し使っている。

【笹川幹男会長】

・今回更新する楽器は、いつ頃購入したものか。

【提案団体】（清里中学校後援会）

・ホルンを昭和58年、トロンボーンを昭和53年に購入した。

【古澤文夫副会長】

・市内の学校でも、同じような問題を抱えていると思う。予算の獲得は難しいと思うが、子供たちの育成のための楽器等の教育予算は、どのようになっているのか。

【岡田G長】

・なかなか厳しい状況ではあると思う。ただし、必要な部分については、要求していかなければいけないと考えているので、担当課と協議しながら次年度の予算要求の準備を進めていきたい。

【古澤文夫副会長】

・本来は学校備品として整備していくべきとは思いますが、それでも古いものから早く切り替えていけばと思う。提案書に記載してあるとおり、子供たちが地域から購入してもらったとの意識があり、地域に対しての張合いが生まれているので、教育の面で生かしていただきたい。

【提案団体】（清里中学校後援会）

・今年の1年生が8名入部し、全体で23名となった。全校生徒70名なので、およそ3分の1となった。非常に吹奏楽をやりたいという生徒が毎年多く、音楽に親しむなかで1人1楽器に触れることは非常に貴重なことだと思う。

【丸山弘子委員】

・私は、中学校の活動を凄くかっているが、清里中学校のクラブ活動は幾つあるのか。

【提案団体】（清里中学校後援会）

・野球部、卓球部、吹奏楽部。バレー部はあるが、入部希望者が今年もいなかったことから、休部状態となっている。

【丸山弘子委員】

・卓球部や野球部の生徒は、ユニホームなどは個人で購入しているのか。

【提案団体】（清里中学校後援会）

- ・個人で使うものについては、個人で購入している。

【向橋マチ子委員】

- ・楽器の購入について昨年初めて提案され採択されたが、地域活動支援事業の主旨とは違うのではないかと思う。PTAが主体となって取り組むべきではないか。

【島田敏雄委員】

- ・昨年チューバの提案があったが、提案者が学校後援会であることから本来、後援会かPTAの人が来て説明すべきではないか。

【古澤文夫副会長】

- ・事務局では、どのように考えるか。

【小林班長】

- ・中学校後援会の事務局は中学校となっており、事務局に説明者の出席をお願いする通知文を送付している。後援会で説明者を事務局とし、本日出席していただいていると解釈している。

【笹川幹男会長】

- ・提案団体をお願いしたいが、前もって楽器のリストを作成するなどして、教育委員会で検討していただくようにしていただきたい。

【古沢義夫委員】

- ・まだ、更新しなければならない楽器はあるのか。

【提案団体】（清里中学校後援会）

- ・楽器について、詳しいことは分からない。皆さんのご指摘のとおり生徒個人が使っているものは、個人が負担するのが本来であると思うが、個人での楽器購入は高額であるため出来ず、学校で購入したものを個人で使用している。維持するための維持費、洗浄剤の費用等は個人で負担しており、保護者にとってはかなりの負担となっている。他の学校でも楽器購入費の出し所、お願いするところがなく困っている状況であり、今回、後援会で地域活動支援事業に申し込んでいただいたことは、一つの光と思っている。

【丸山弘子委員】

- ・事業主体が後援会というのは、多分苦肉の策だろうと思う。全生徒の3分の1が吹奏楽に携わっていることから、個人的にはこれを推し進めてあげたいと思う。みねの園祭り、文化祭、坊太郎祭りで生徒の皆さんが一生懸命演奏して姿を見れば、あまり細かく

考えなくても良いと思う。

【笹川幹男会長】

- ・以上で質問を終了したいと思うが、よろしいか。

(「はい」の声あり)

- ・では、以上で地域活動応援演奏振興事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【笹川幹男会長】

- ・事業番号4、清里区地域振興・坊ヶ池交流施設活用事業について説明を求める。

【提案団体】(きよさと観光交流協会)

- ・清里区地域振興・坊ヶ池交流施設活用事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質疑を求める。

【三原田裕子委員】

・経営的に厳しいなか、ビュー京ヶ岳の運営に携わっておられる方は、大変苦勞されていると思う。坊ヶ池は、夜景が綺麗で素晴らしい所だと思う。陰ながら応援したい。

【向橋マチ子委員】

- ・ブナの森ハイクなどのイベントが土曜日に開催されているが、平日での開催は可能か。

【提案団体】(きよさと観光交流協会)

・参加者が多く見込まれることから、土曜日に開催している。秋にも計画していることから、平日の開催について検討したい。

【丸山弘子委員】

- ・マイクロバス運転手賃金が1時間1,000円となっているが、安いのではないか。

【提案団体】(きよさと観光交流協会)

・まちづくり振興会が行っている通園バスの賃金が1,000円であり、それに合わせてある。

【桑原正史委員】

・支出の半分以上がバスの借り上げ料となっており、計算すると1回当たり25,800円だが、この金額は妥当なのか。

【提案団体】(きよさと観光交流協会)

・事業によって1日と半日の借り上げがあり、1日の場合は30,000円、半日だと22,000円で平均すると26,000円ほどになる。

【笹川幹男会長】

・他に質疑を求めるがなく、清里区地域振興・坊ヶ池交流施設活用事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【笹川幹男会長】

・事業番号5、地域ふれあいサロン交流事業について説明を求める。

【提案団体】(特定非営利活動法人清里まちづくり振興会)

・地域ふれあいサロン交流事業について説明する。

【笹川幹男会長】

・質疑を求める。

【桑原正史委員】

・今年新たに2町内会が加わったとのことだが、その他に活動を希望する町内会があるか。

【提案団体】(特定非営利活動法人清里まちづくり振興会)

・今のところ承知していない。菅原地区で実施する町内会が多くなっているが、中山間地域の櫛池地区でも実施していただくよう働きかけていきたい。

【三原田裕子委員】

・一人暮らし、高齢化が進むなか大切な事業だと思う。

【向橋マチ子委員】

・看護大学の教授による、60歳以上の健康講座を開催していただきたい。

【提案団体】(特定非営利活動法人清里まちづくり振興会)

・まちづくり振興会の29年度事業のなかに、地域の健康や福祉向上のための企画運営事業がある。今年度の健康講座の内容をこれから検討するので、向橋委員の意見も参考とさせていただく。

【桑原正史委員】

・昨年この席ではボランティアが集まらないという話を聞いたが、今年については若年層からのボランティアの参加が見込まれるとのことだが、何か効果があったのか。

【提案団体】（特定非営利活動法人清里まちづくり振興会）

・ボランティアの方も高齢化してきており、若い人たちのボランティアは不足している状況は変わりなく、地域の課題であり解決する特効薬がない。今後、社会福祉協議会と連携しボランティア活動の研修会などを開催しながら、意識の向上を図っていききたいので、もう暫く様子を見ていただきたい。

【笹川幹男会長】

・他に質疑を求めるがなく、地域ふれあいサロン交流事業について終了する。
（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

・事業番号6、グランドゴルフ体験交流事業について説明を求める。

【提案団体】（特定非営利活動法人清里まちづくり振興会）

・グランドゴルフ体験交流事業について説明する。

【笹川幹男会長】

・質疑を求める。

【丸山弘子委員】

・昨年度は、大会等を何回開催したのか。

【提案団体】（特定非営利活動法人清里まちづくり振興会）

・昨年度は6月25日に大会を開催し、参加者は45人。その他にも、町内会等への用具の貸出しを行った。

【丸山弘子委員】

・参加者の感想は。

【提案団体】（特定非営利活動法人清里まちづくり振興会）

・最も多かった感想は、手軽にできるということであった。6月の大会も、子どもからお年寄りまで参加いただき、簡単にできるスポーツだと好評だった。

【笹川幹男会長】

・他に質疑を求めるがなく、グランドゴルフ体験交流事業について終了する。
（提案団体退席、委員は採点票記入）

【笹川幹男会長】

・事業番号7、スターフェスティバル2017事業について説明を求める。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・スターフェスティバル2017事業について説明する。

【笹川幹男会長】

- ・質疑を求める。

【向橋マチ子委員】

- ・星のふるさと館の知名度が低いので、どんどんPRをお願いしたい。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・はい。

【羽深正委員】

- ・参加費は無料となっているが、入館料は必要か。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・入館料は必要だが、天文工作等への参加は無料になる。

【古澤文夫副会長】

- ・昨年度より事業費は少なくなっているが、イベント内容がすっきりして良いことだ。

【島田敏雄委員】

- ・くしりんは、清里まちづくり振興会で修理すべきではないのか。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・天文指導協力委員会が地域活動支援事業により製作したものであり、今回修理をお願いしたい。

【笹川幹男会長】

- ・櫛池隕石落下記念公園を会場にして、イベントは開催しないのか。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・スターフェスティバルでは会場として使用していないが、毎年9月16日の隕石落下記念日に隕石落下記念観望会を開催している。

【羽深正委員】

- ・隕石が落下して、もうじき100年を迎えるのではないか。

【提案団体】（天文指導協力委員会）

- ・東京オリンピックが開催される2020年が100年目となる。

【羽深正委員】

- ・山荘京ヶ岳の閉館で食事がとれなくなったが、苦情等はあるか。

【提案団体】(天文指導協力員会)

- ・苦情はないが、食事がとれる場所の問合せはあった。

【笹川幹男会長】

- ・他に質疑を求めるがなく、スターフェスティバル2017事業について終了する。

(提案団体退席、委員は採点票記入)

【笹川幹男会長】

・以上で、(2)平成29年度上越市地域活動支援事業の提案プレゼンテーションを終了する。採点票については5月24日までに事務局へ提出願いたい。

- ・次に、次第6その他、第3回清里区地域協議会の開催について、事務局に説明を求める。

【小林班長】

- ・5月26日金曜日の午後3時から、総合事務所第3会議室で開催する。

【笹川幹男会長】

- ・その他、委員に意見を求める

【古澤文夫副会長】

- ・地域活動支援事業の追加募集の相談などがあるか。

【小林班長】

- ・相談はない。

【笹川幹男会長】

- ・ほかに意見等を求めるがなく、第2回地域協議会を終了する。

【古澤文夫副会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

- ・別添の会議資料も併せてご覧ください。